

サンバーのリコールについて

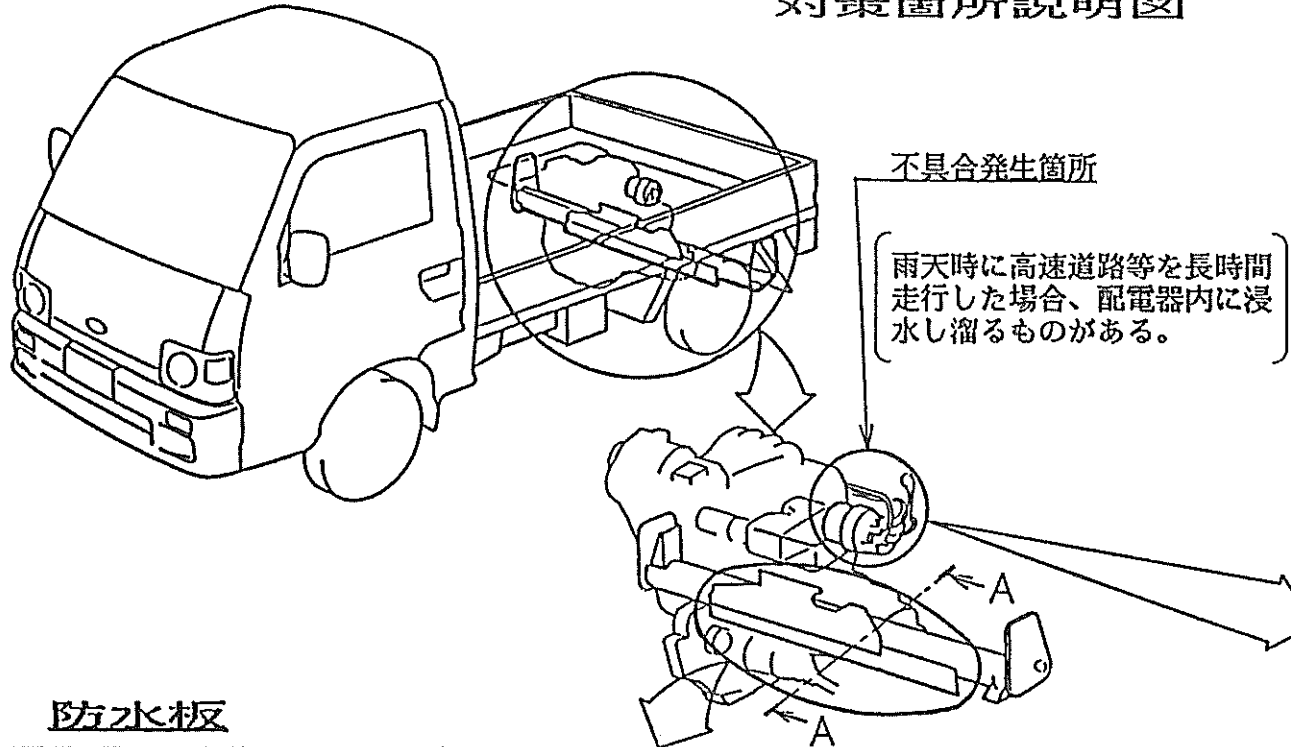
平成 5年 5月 19日

平成 5年 5月 19日、富士重工業株式会社より、国土交通省にサンバーのリコールを届け出いたしました。

届出番号	413		リコール開始日	平成 5年 5月 19日
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・対策実施済車には、後面ガラス左下隅にNo.413のステッカーを貼付する。			

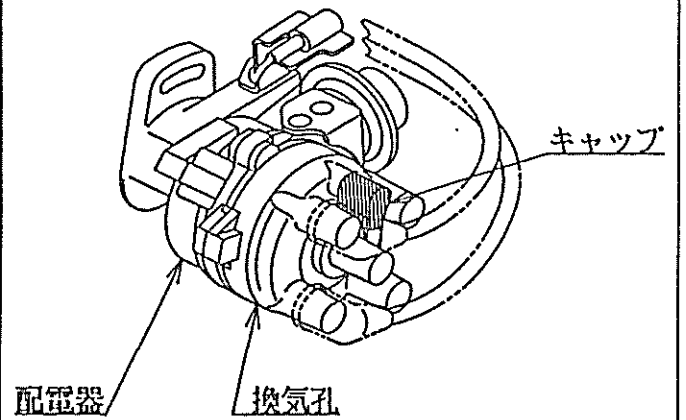
車名	型式	通称名	リコール対象車の含まれる車台番号	リコール対象車の製作期間	リコール対象車の台数	基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	改善の内容
スバル	V-KS3	スバル サンバー	KS3-002003 } KS3-027842	平成2年2月20日 } 平成3年3月20日	23,153	車両の後方下部にある原動機の点火装置等を保護するための防水板の形状が不適切なため、雨天時に高速道路等を長時間走行した場合、配電器(ディストリビュータ)の換気孔から雨水が入り、当該配電器内部に溜るものがあり、このままの状態で使用を続けると、最悪の場合、点火装置が失火して原動機が停止し、再始動できなくなるおそれがある。	全車両、防水板を対策品と交換するとともに、配電器本体にホースを取り付ける。 なお、接点方式の配電器については、防水カバーを取り付ける。
	V-KS4	スバル サンバー	KS4-002019 } KS4-052703	平成2年2月20日 } 平成3年2月28日	1,083		
	V-KV3	スバル サンバー スバル サンバー トライ	KV3-002001 } KV3-040770	平成2年2月20日 } 平成3年3月16日	28,597		
スバル	V-KV4	スバル サンバー	KV4-002013 } KV4-036171	平成2年2月20日 } 平成3年2月25日	474	同上	同上
合 計					53,307		

対策箇所説明図

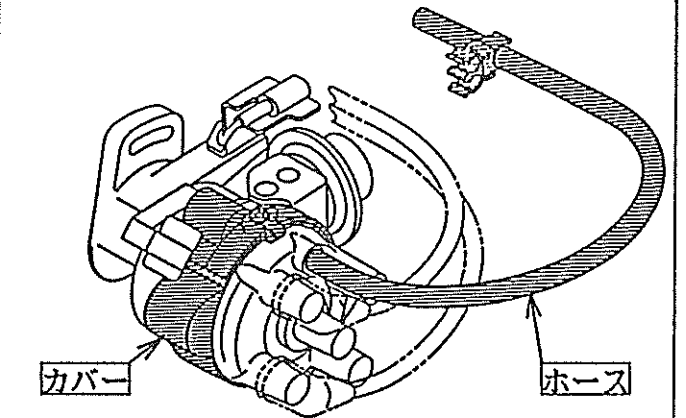


配電器

対策前



対策後



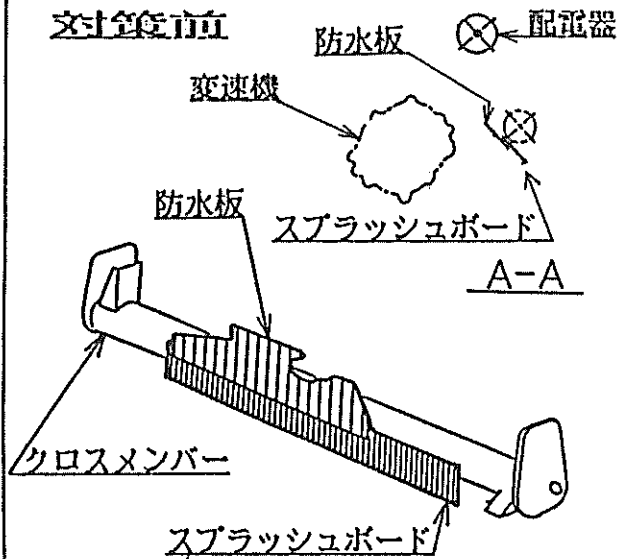
対策内容

- ①キャップに替え、ホースを追加する。
- ②接点方式の配電器については、配電器の換気孔にカバーを追加する。

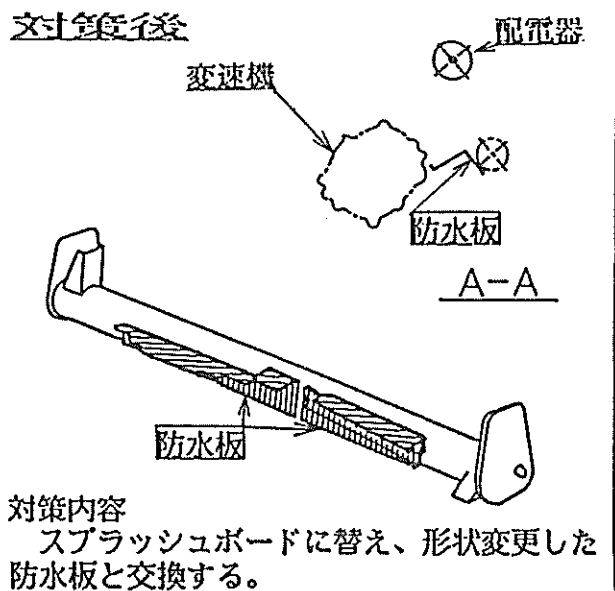
注：□内は、対策部品を示す。

防水板

対策前



対策後



リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	原動機型式	総排気量(cc)	乗車定員(人)	備考
スバル	V-KS3	スバル サンバー	軽・貨物	EN07	658	2	
	V-KS4	スバル サンバー					
	V-KV3	スバル サンバー				2(4)	
		スバル サンバー トライ					
	V-KV4	スバル サンバー					

対象車の車体番号及び製造期間範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。